

令和2年2月20日

令和2年2月物価モニター調査結果（速報）

1. 調査の目的

原油価格や為替レートなどの動向が生活関連物資等の価格に及ぼす影響、物価動向についての意識等を正確・迅速に把握し、消費者等へタイムリーな情報提供を行う。

2. 調査の内容

全国47都道府県の物価モニター2,000人が、調査対象である25品目の価格の見取調査を行うことにより、生活関連物資等の価格（特売品等の廉売価格も含む。）の動向を把握する。また、物価モニターに対し、物価動向についての意識等を調査し、その動向を把握する。

3. 調査結果の概要

【価格調査結果】

- ① 価格が前月比で上昇した品目数が、下落した品目数を上回った。
「上昇した品目数－下落した品目数」は＋3となった。
- ② 価格上昇幅が前月比1%以上の品目はカップ麺（＋1.4%）。
- ③ 価格下落幅が前月比1%以上の品目はなかった。

【意識調査結果】

- ① 規格外等の農水産物を購入したことがあるか聞いたところ、「購入したことがある」と回答したモニターの割合が77.4%と最も高く、「購入したことがない」が14.4%、「分からない」が8.2%であった。
- ② 規格外等の農水産物を購入した理由を聞いたところ、「価格が安いから」と回答したモニターの割合が85.6%と最も高く、「見た目にはこだわらないから」が78.3%、「規格品と味が変わらないから」が75.7%と続いた。
- ③ 規格外等の農水産物を購入したことがない（購入していない）理由を聞いたところ、「買えるところがないから」と回答したモニターの割合が76.6%と最も高く、「価格が思ったほど安くないから」が15.1%、「安さの理由が規格以外にもありそうだから」が7.8%と続いた。
- ④ 欠品していたとしても、やむを得ないと思える食料・食材を聞いたところ、「クリスマスケーキ、恵方巻などの季節商品」と回答したモニターの割合が62.6%と最も多く、「菓子」が55.7%、「弁当」が53.8%と続いた。
- ⑤ 「過剰包装」だと思えるものを聞いたところ、「贈答品の外箱・包装材」と回答したモニターの割合が72.4%と最も高く、「インターネット販売で購入した商品（本、生活用品、家電など）の外箱・緩衝材」が54.9%、「レトルト食品の外箱」が39.9%と続いた。

4. 次回公表予定

3月物価モニター調査結果は3月18日（水）に公表予定。

※2月物価モニター調査は、2月6日（木）～10日（月）に実施。

※速報取りまとめ後に集計した分については、翌月の速報における前月値に反映させる。

※過去の調査結果及び調査結果のバックデータについては、以下のURLを参照。

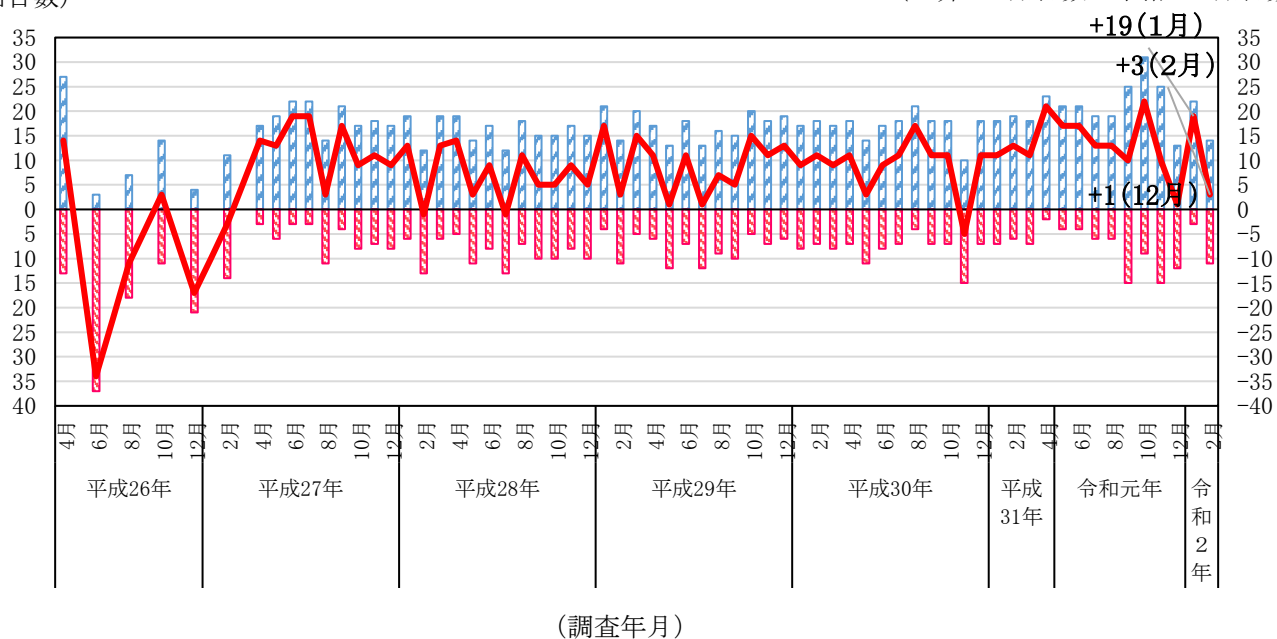
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/index.html#price_monitor

【価格調査結果】

① 上昇した品目数と下落した品目数（前回調査比及び前月比）

（品目数）

（上昇した品目数－下落した品目数）



■ 上昇した品目数

■ 下落した品目数

— 上昇した品目数－下落した品目数(右目盛)

- （備考）
- 平成 27 年 4 月以前の調査については前回調査比、5 月以降の調査については前月比でそれぞれ税抜価格が上昇した品目数及び下落した品目数を示す。
 - 平成 27 年 4 月以降の調査では、それまでのまぐろ（ツナ）缶詰、マヨネーズ、カレールウ、灯油、ガソリンの 5 品目に代えて、ヨーグルト、からあげ弁当、冷凍コロッケ、理髪代又はカット代、中華そばの 5 品目を調査。
 - 平成 28 年 4 月以降の調査では、ビールの指定内容をそれまでの 1 缶に代えて、6 缶を調査。
 - 平成 29 年 4 月以降の調査では、洗濯用洗剤の指定内容をそれまでの粉末タイプ 1 箱に代えて、液体（詰め替え・770～850g）を調査。洗濯代（クリーニング）の指定内容をそれまでの折り畳み仕上げに代えて、立体仕上げを調査。
 - 平成 26 年 4、6 月調査及び令和元年 9～11 月調査は 40 品目中の上昇した品目数及び下落した品目数を示す。

② 上昇幅が前月比 1 %以上の品目

食料品

カップ麺（+1.4%）

③ 下落幅が前月比 1 %以上の品目

なし

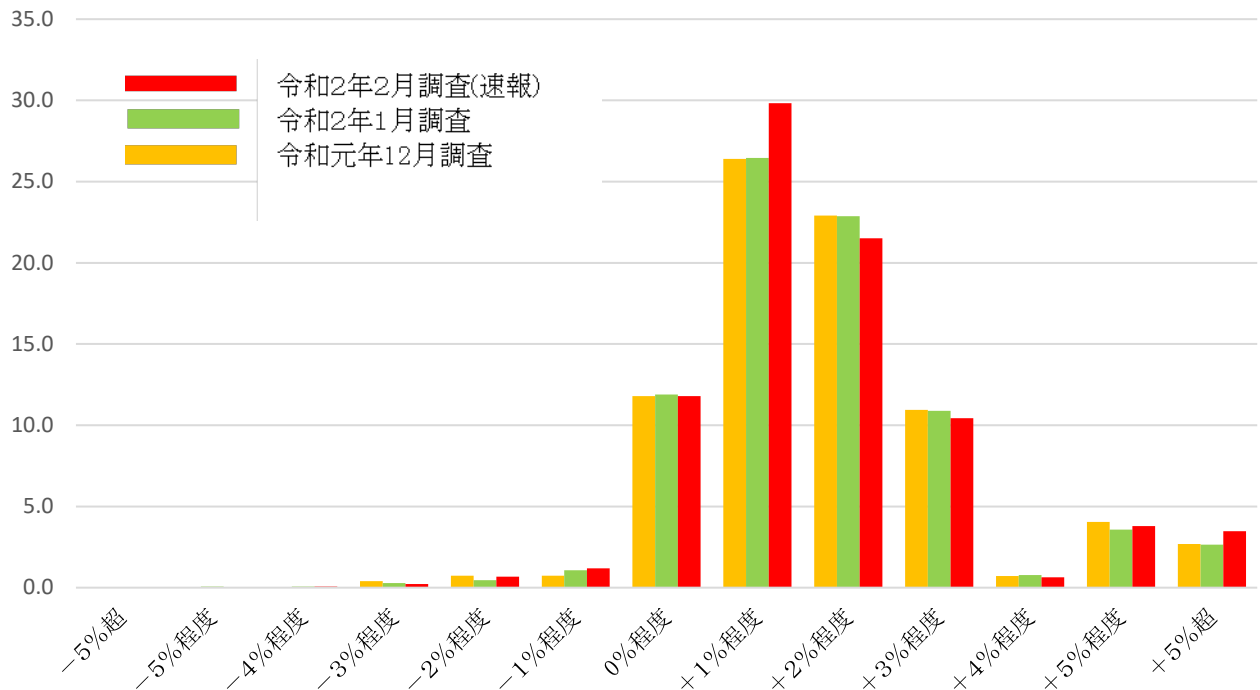
【意識調査結果】

< 1年後の物価の見通しと期待物価上昇率 >

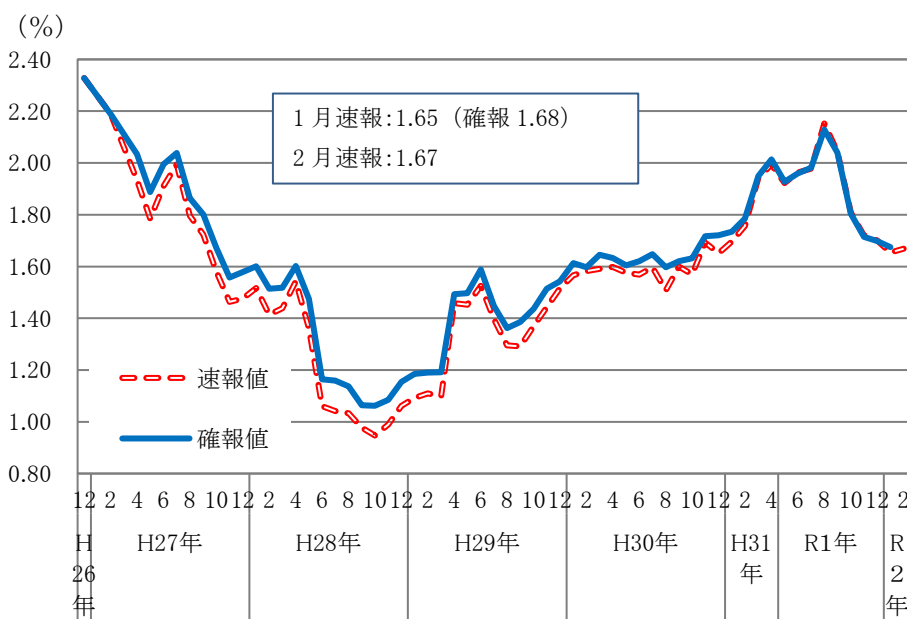
【1年後の物価の見通し(現在の水準と比較した変化率)】

(回答者の割合)

(2月中央値 = +1%程度 ~ +2%程度)



【物価モニターが予想する期待物価上昇率】



(備考)

1. 「-5%超」、「-5%程度」は-5%、「-4%程度」は-4%、「-3%程度」は-3%、「-2%程度」は-2%、「-1%程度」は-1%、「+1%程度」は+1%、「+2%程度」は+2%、「+3%程度」は+3%、「+4%程度」は+4%、「+5%程度」、「+5%超」は+5%のインフレ率をそれぞれ予想しているとして計算。
2. 平成27年1月と3月については、物価モニター調査は行っていない。

(調査年月)

本件に関する問合せ先

消費者庁 参事官 (調査・物価等担当)

担当: 栗田、清水 (03-3507-9179)

調査結果データ

1. 価格調査結果

(1) 食料品

品目	食パン	生中華麺	カップ麺	ソーセージ	豚肉 (ロース)	豆腐	牛乳	ヨーグルト	卵
前月比(%)	0.3	0.5	1.4	0.1	-0.5	0.1	-0.0	0.0	-0.5
指数	121.3	116.4	137.7	114.0	124.2	110.2	113.2	119.0	103.9
前年比(%)	3.8	6.2	12.6	3.2	3.6	2.5	6.0	6.9	3.9

品目	茶飲料	果実飲料	ポテト チップス	アイス クリーム	食用油	からあげ 弁当	冷凍 コロッケ	おにぎり	※ビール
前月比(%)	-0.3	-0.0	-0.3	-0.0	0.8	-0.2	0.2	0.0	-0.0
指数	105.2	119.8	126.1	120.4	129.3	104.1	89.0	113.0	107.0
前年比(%)	0.8	2.5	9.8	9.7	5.9	0.8	-1.9	2.4	0.5

(2) 日用・家事用品

品目	※洗濯用 洗剤	ティッシュ ペーパー	紙おむつ	シャンプー
前月比(%)	0.4	-0.0	0.2	-0.0
指数	116.8	127.5	104.9	111.5
前年比(%)	5.5	9.8	-0.6	4.0

(3) サービス等

品目	※洗濯代	理髪代又 はカット代	中華そば
前月比(%)	0.1	0.1	0.1
指数	104.3	103.2	104.6
前年比(%)	2.3	1.7	1.9

(備考)

指数は、平成 27 年 4 月の税抜平均価格を 100 として、調査時点の税抜平均価格を指数化したもの。

※ビールは、平成 28 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。洗濯用洗剤と洗濯代は平成 29 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。

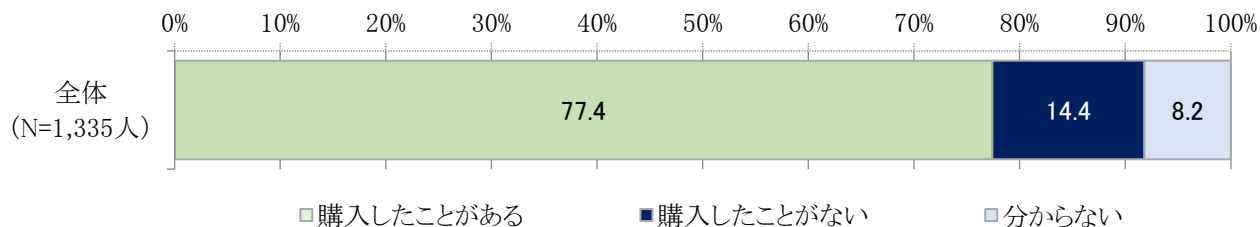
※令和元年 10 月 1 日から消費税率引上げに合わせて各事業者が実施しているキャッシュレス決済に対するポイント還元制度は考慮しない。

2. 意識調査結果

国内で生産される農産物は、大きさ、色、形等、一定の規格に基づき出荷・販売されています。これに対し、規格外の野菜や自然災害等で傷ついた果物、知名度が低かったり獲れ過ぎたりした魚などは、利益につながりにくいいため、品質には問題がなくても、流通・小売段階で廃棄されることがあります。

こうした「規格外等の農水産物」について、お伺いします。

問1 あなたは、規格外等の農水産物を購入したことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

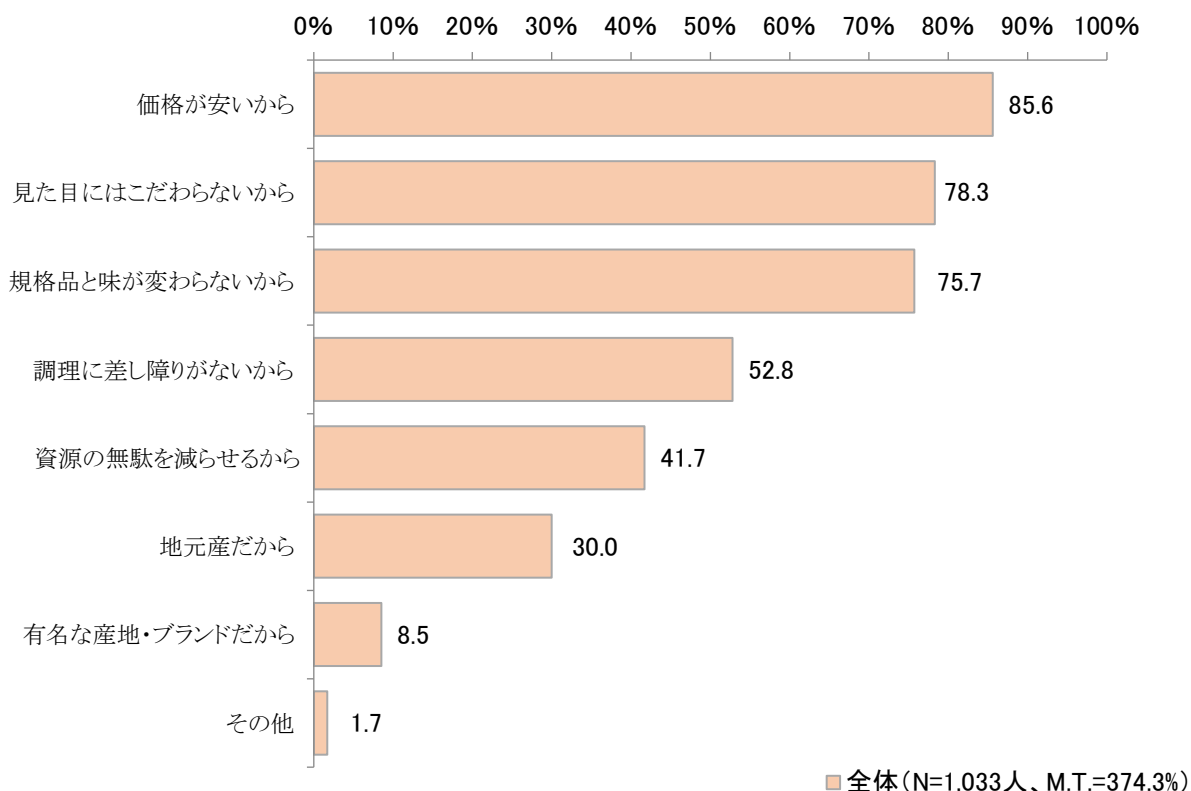


(問1で「1 購入したことがある」を選んだ方がお答えください。)

問2 あなたが規格外等の農水産物を購入した理由は以下のいずれでしょうか。

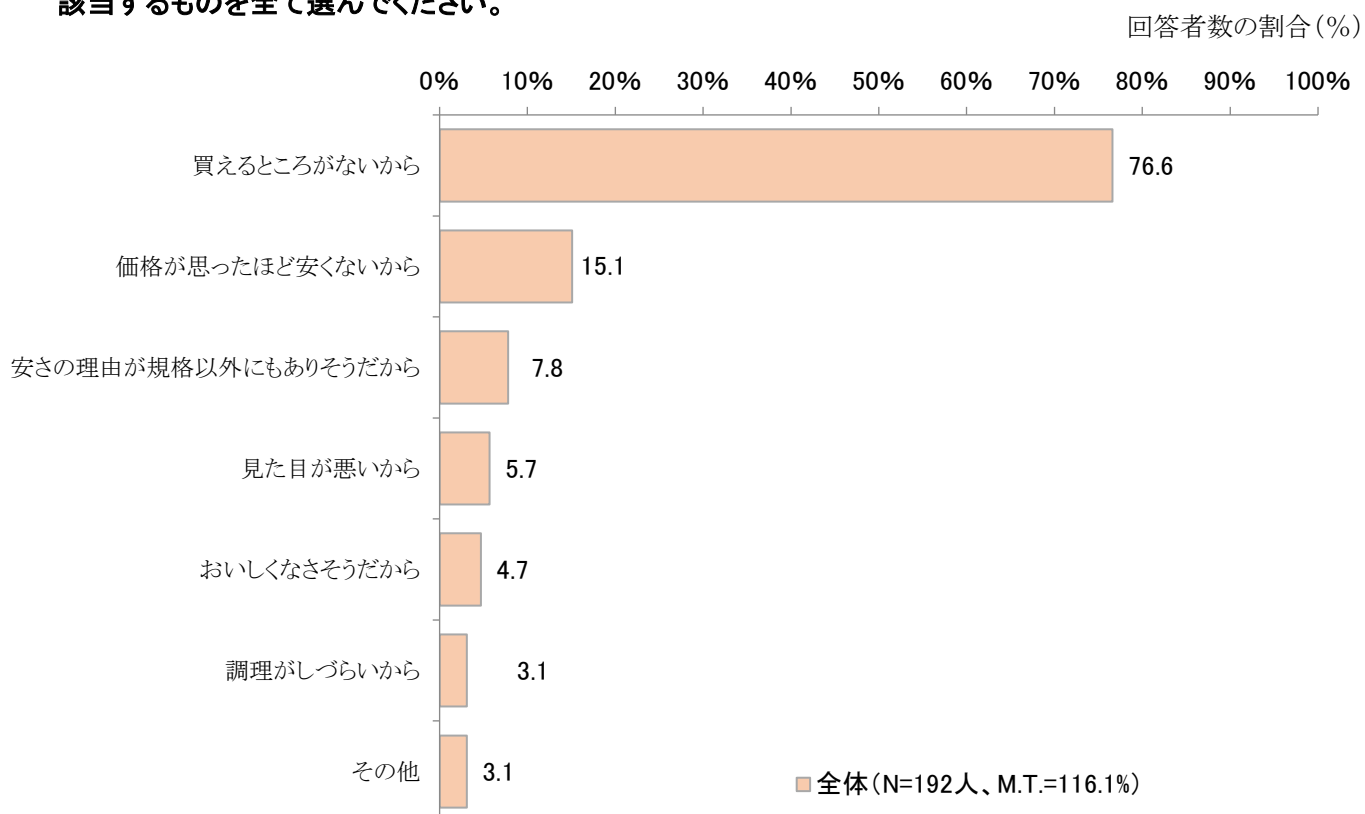
該当するものを全て選んでください。

回答者数の割合(%)



(問1で「2 購入したことがない」を選んだ方がお答えください。)

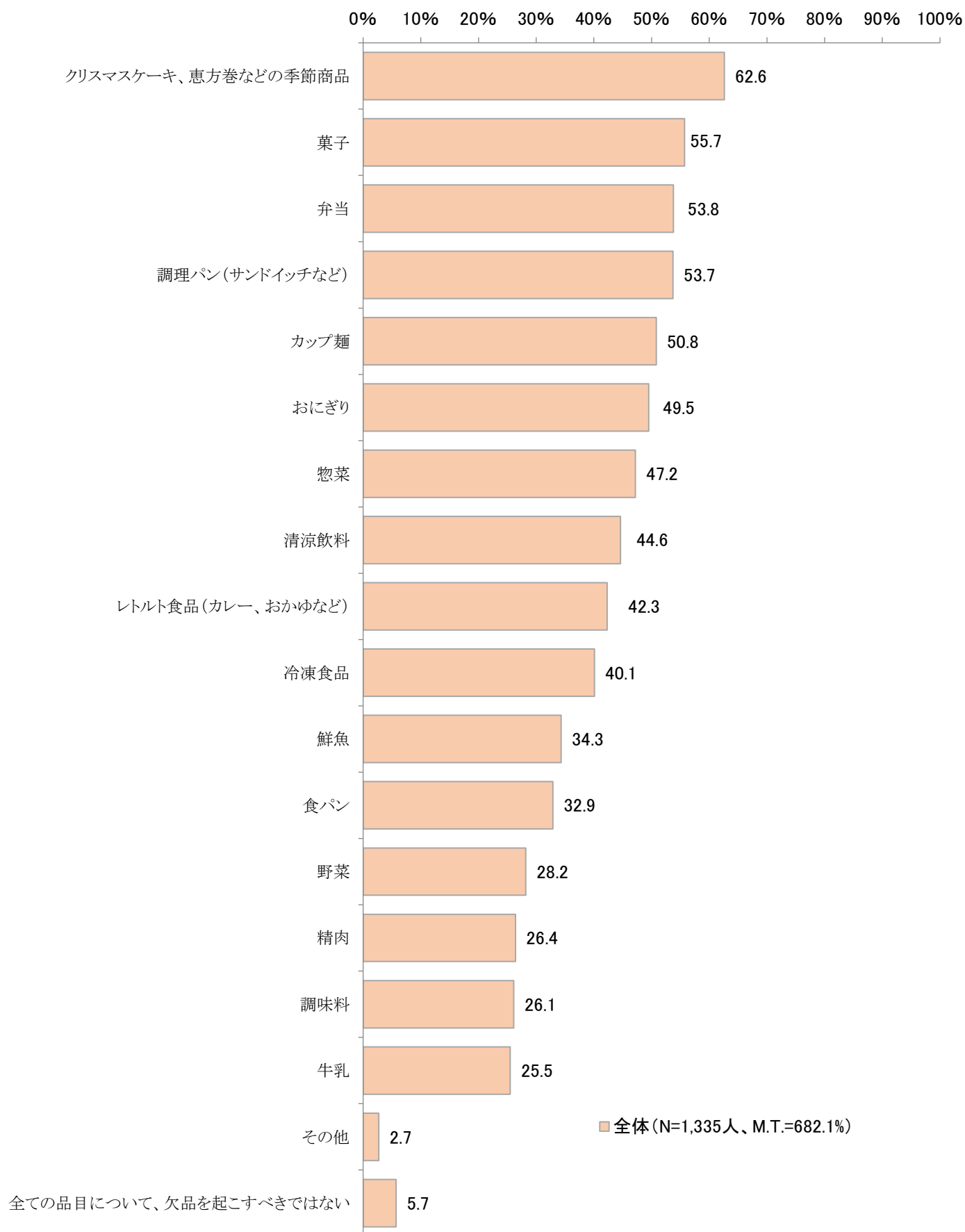
問3 あなたが規格外等の農水産物を購入したことがない(購入していない)理由は以下のいずれでしょうか。
該当するものを全て選んでください。



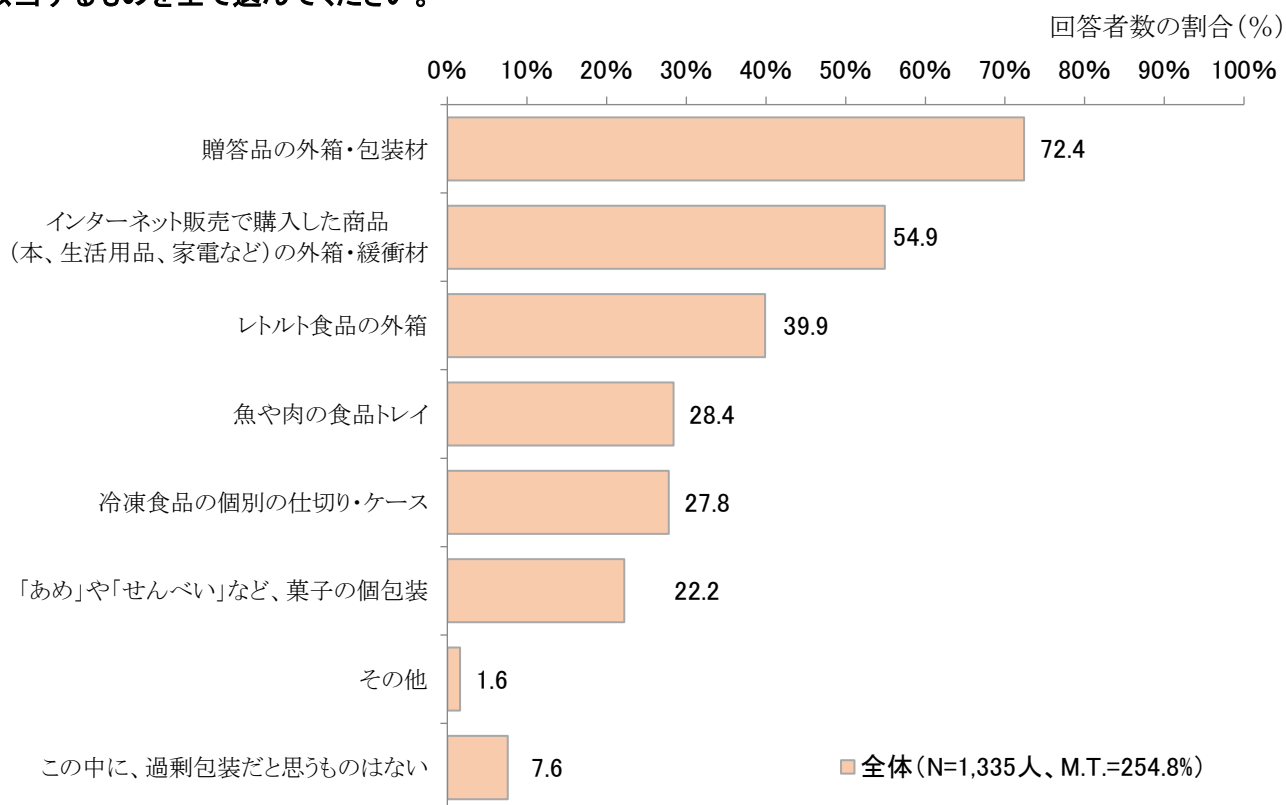
次に、普段のお買物についてお伺いします。

問4 あなたは、スーパーマーケットやコンビニエンスストア等に以下の食料・食材を買いに行った際、
買いたかったものが欠品していたとしても、やむを得ないと思えるものはどれですか。
該当するものを全て選んでください。

回答者数の割合(%)



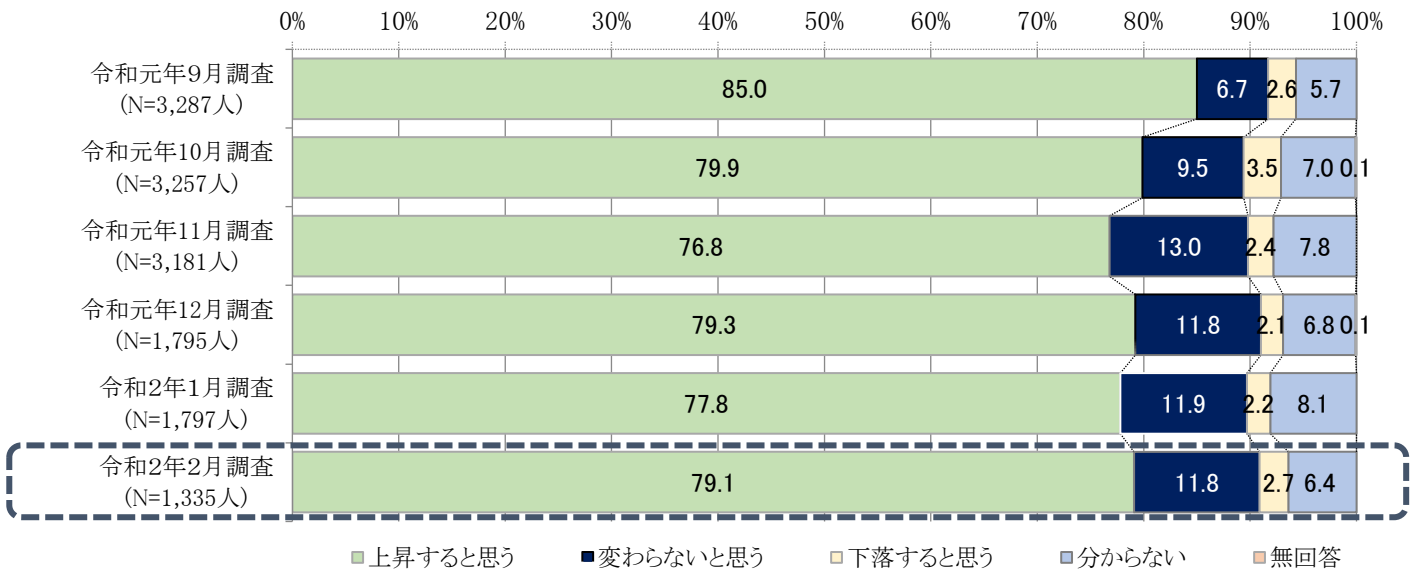
問5 あなたが普段お買物をする際、以下のうち「過剰包装」だと思うものはどれですか。
該当するものを全て選んでください。



※以下、令和元年8～11月調査は4,000名のモニターを対象とした調査結果を集計。

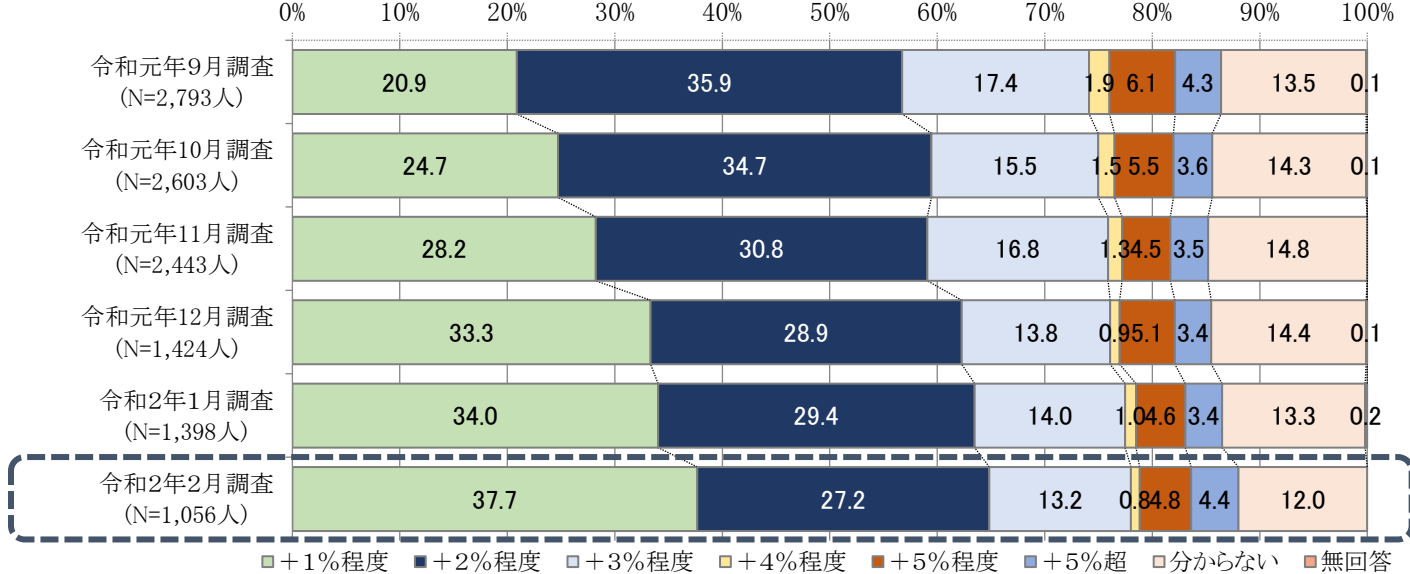
問6 あなたが普段購入している生活関連物資全般の価格は、現時点と比べて1年後には、上昇すると思いますか、下落すると思いますか。1つ選んでください。

(参考)消費者物価指数は、前年比0.5%増となっています(令和元年11月時点)。



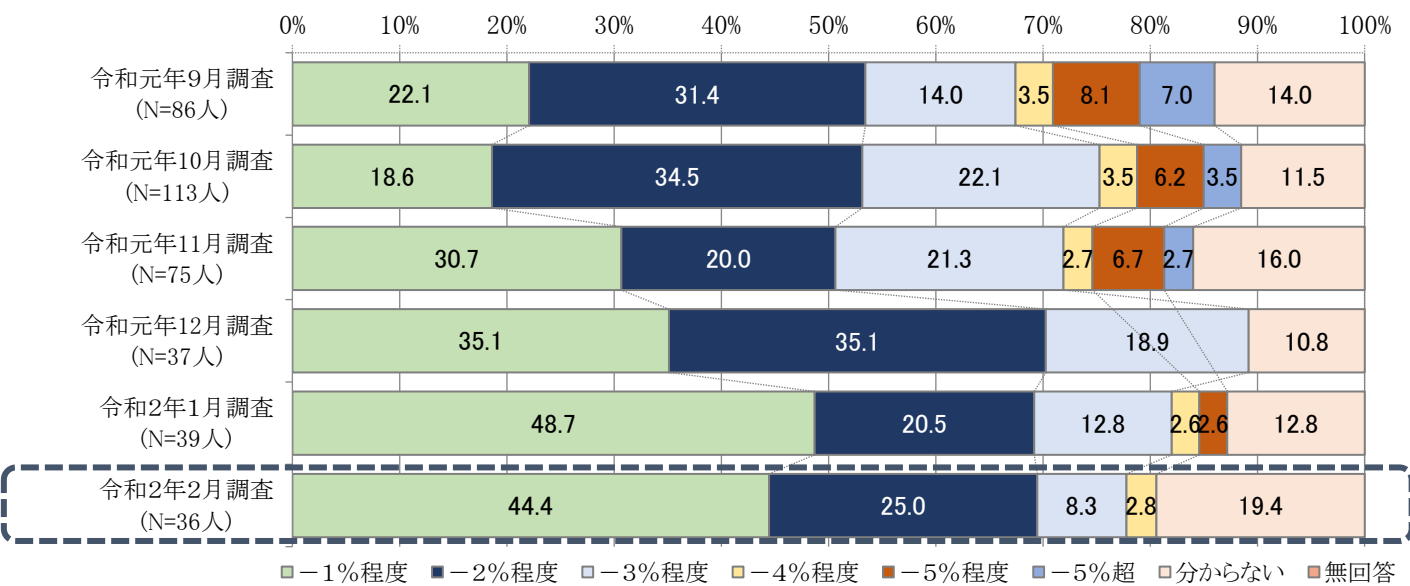
問7 (問6で「上昇すると思う」を選んだ方がお答えください。)

どのくらい上昇すると思いますか。



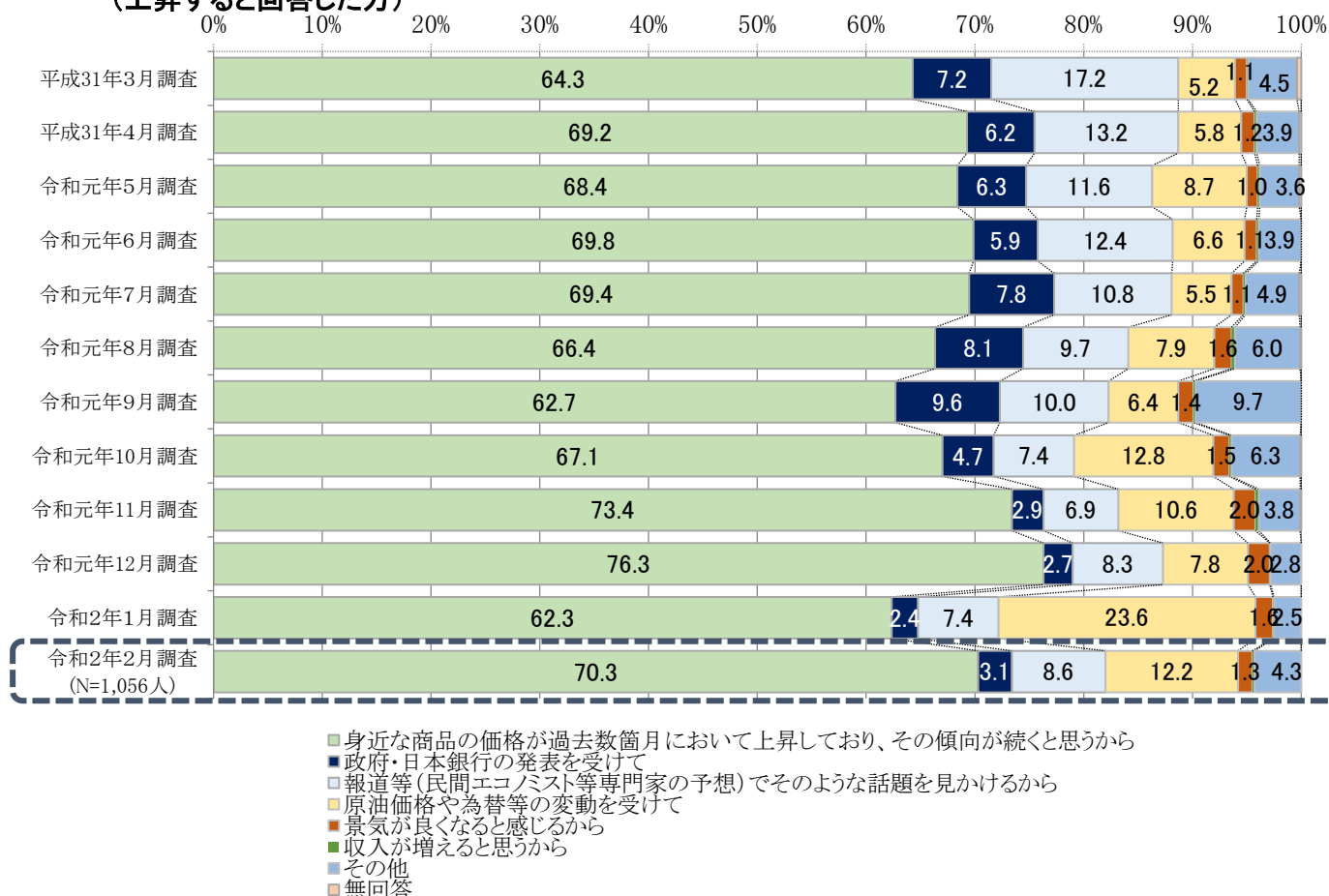
問8 (問6で「下落すると思う」を選んだ方がお答えください。)

どのくらい下落すると思いますか。



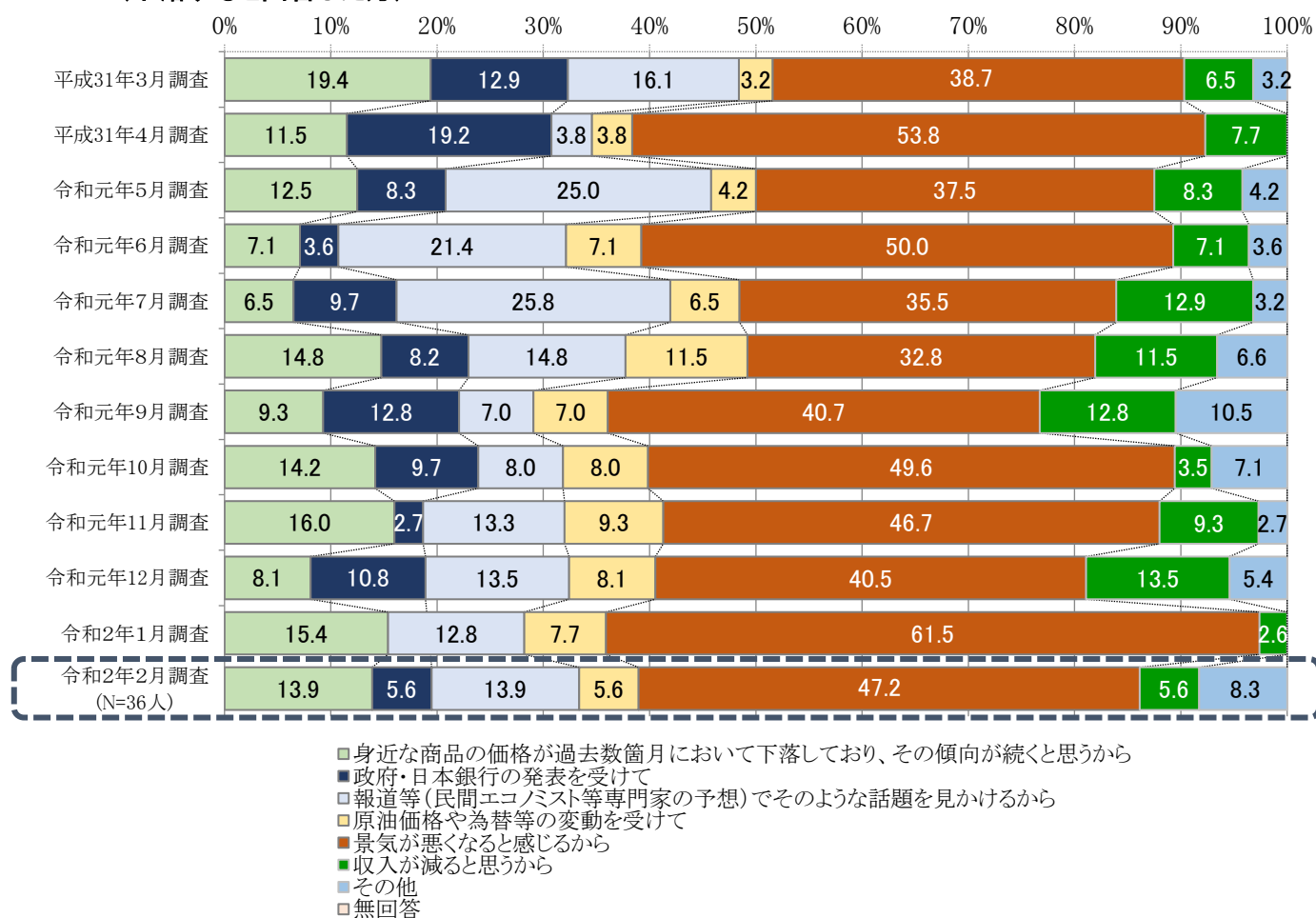
問9 問6で回答した理由は、以下のいずれでしょうか。1つ選んでください。

(上昇すると回答した方)

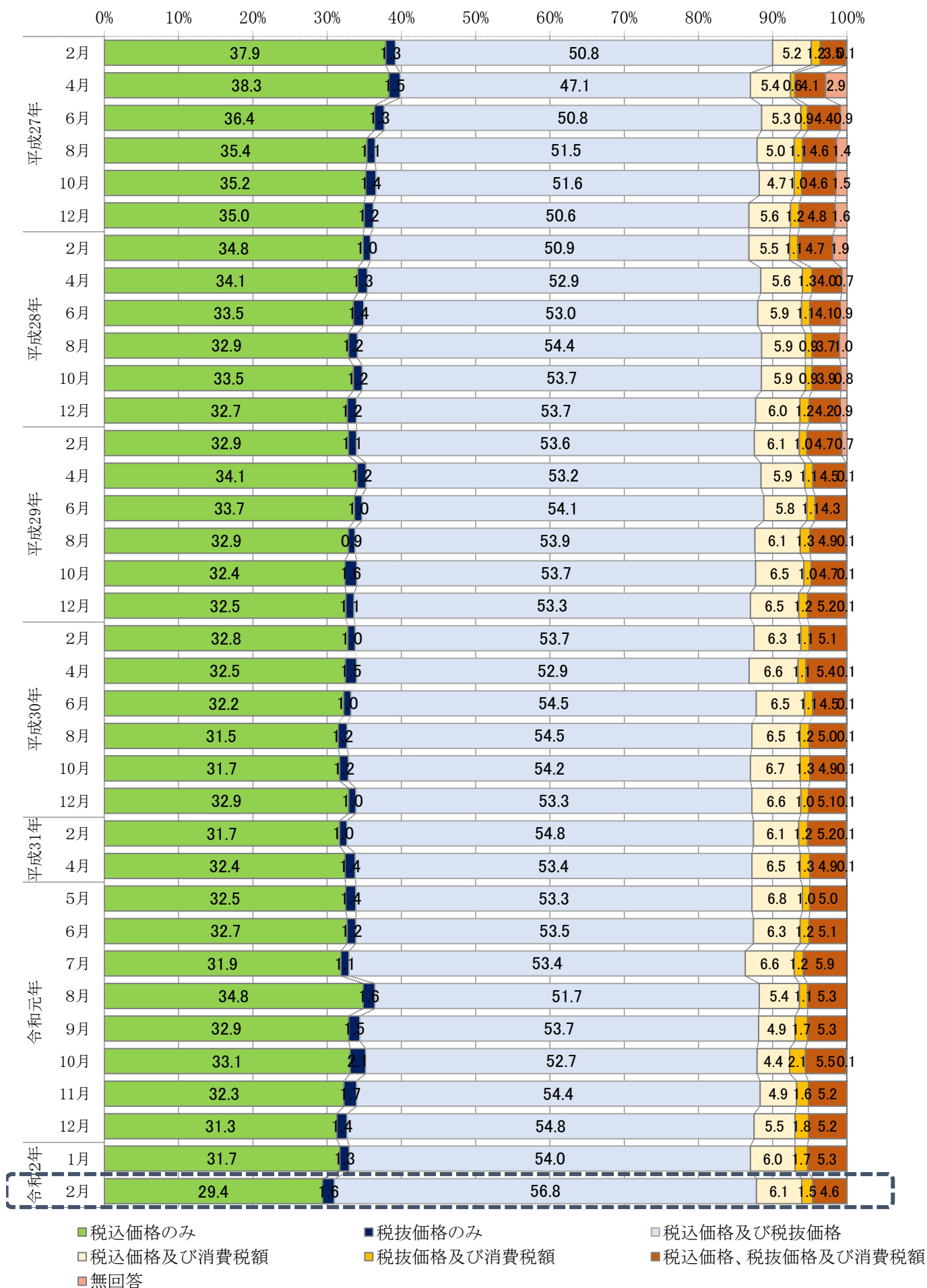


※「収入が増えると思うから」及び「無回答」の割合は、いずれも1%未満であるため、データラベルは非表示

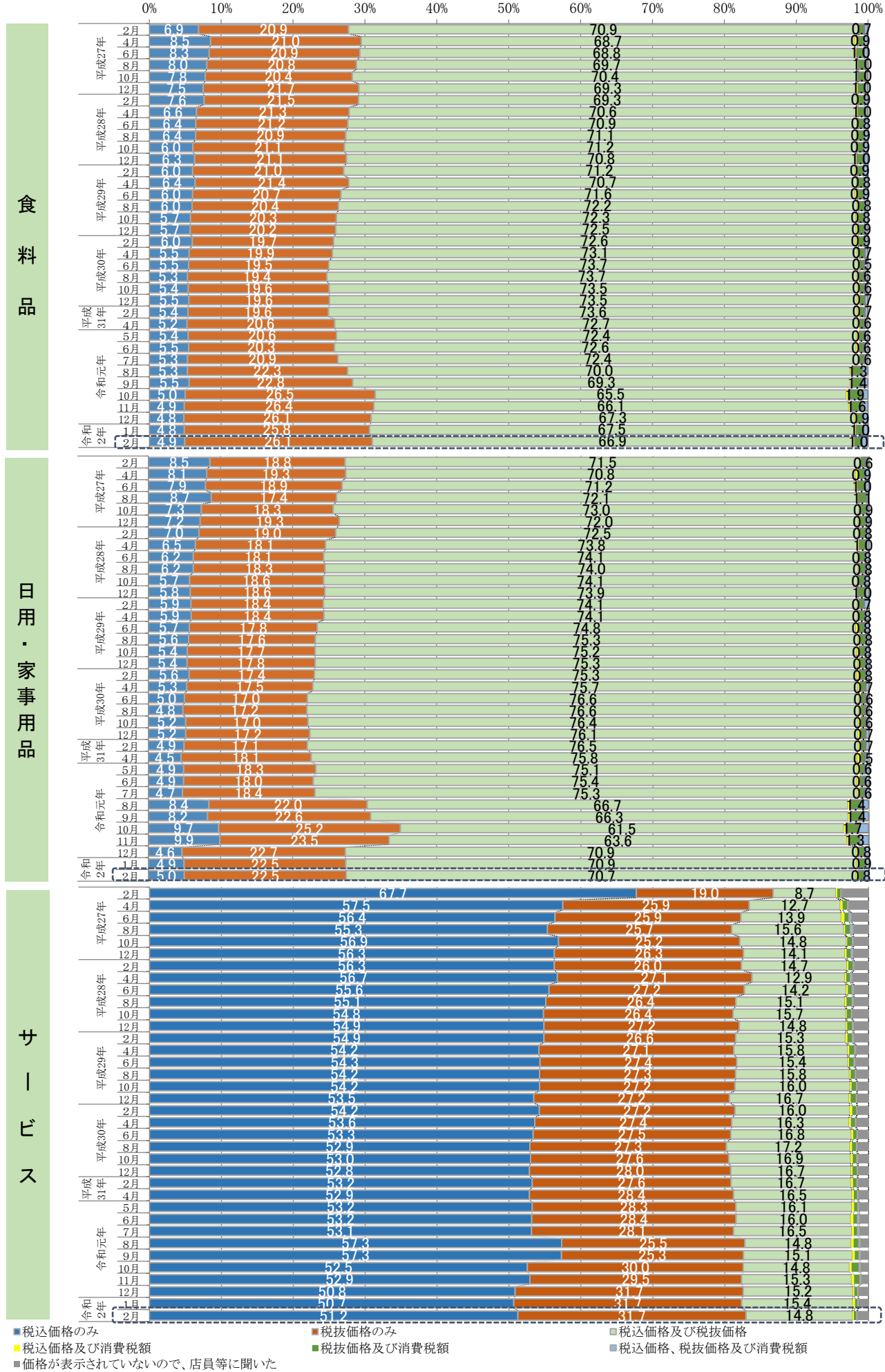
(下落すると回答した方)



問10 あなたにとって、店頭価格の表示方法のうち、最も適当と思うものは、以下のいずれでしょうか。
1つ選んでください。

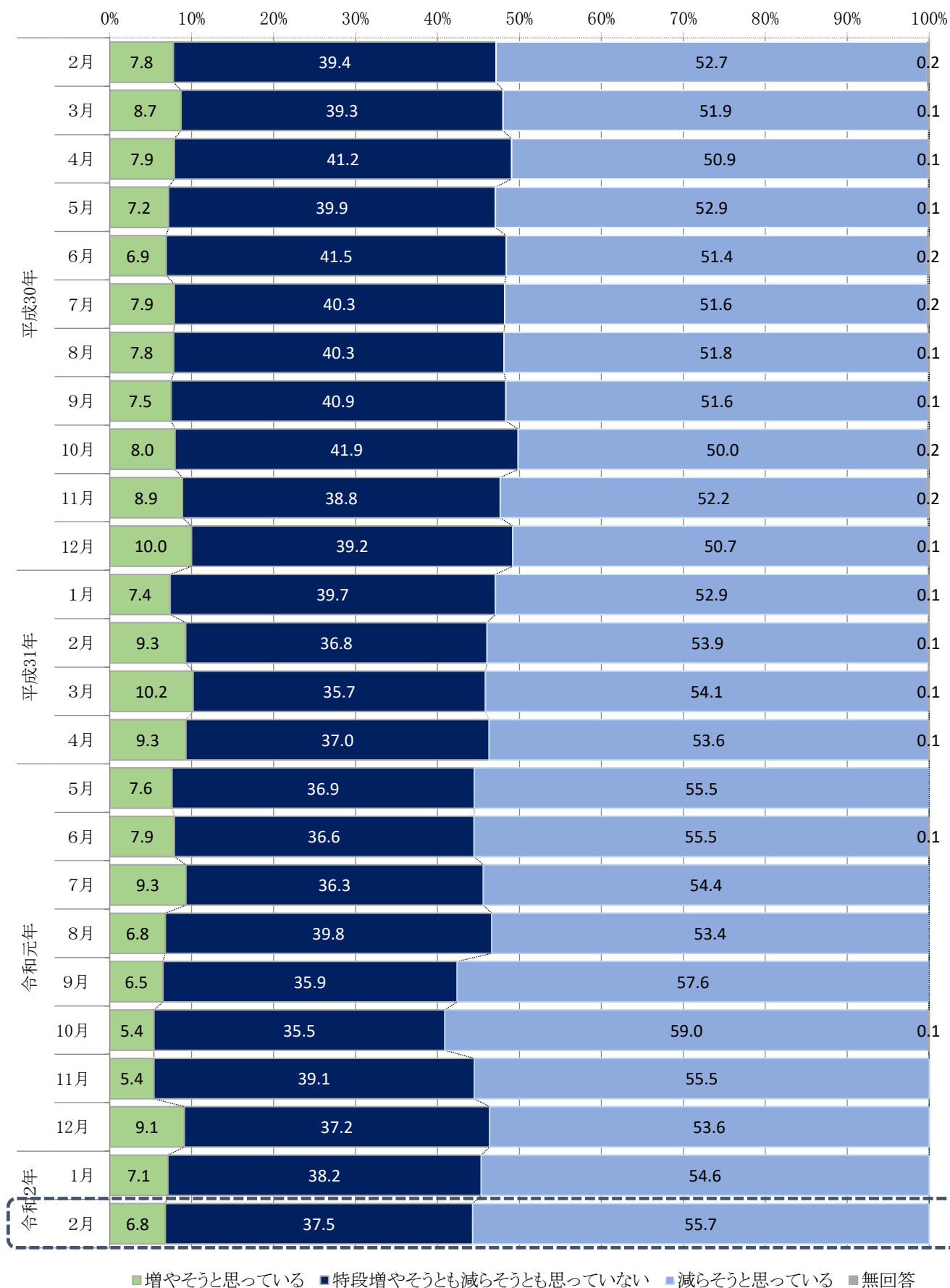


(参考1)品目グループ別の店頭表示価格の表示方法

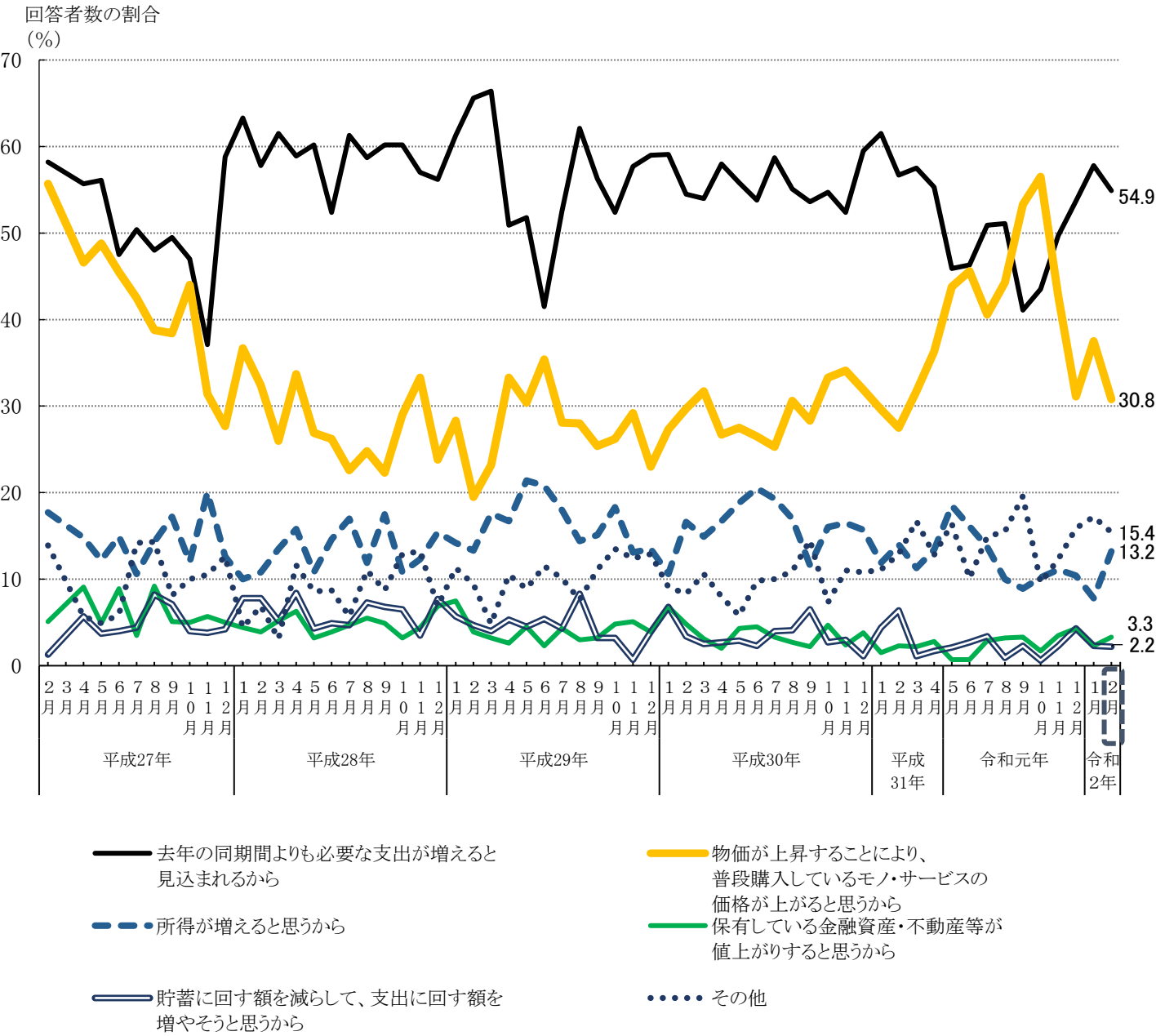


(参考2)消費についての意識

問1 あなたの世帯の消費への支出額を、今後3か月の間について、去年の同期間と比べて、どのようにしていこうと思っていますか。1つ選んでください。



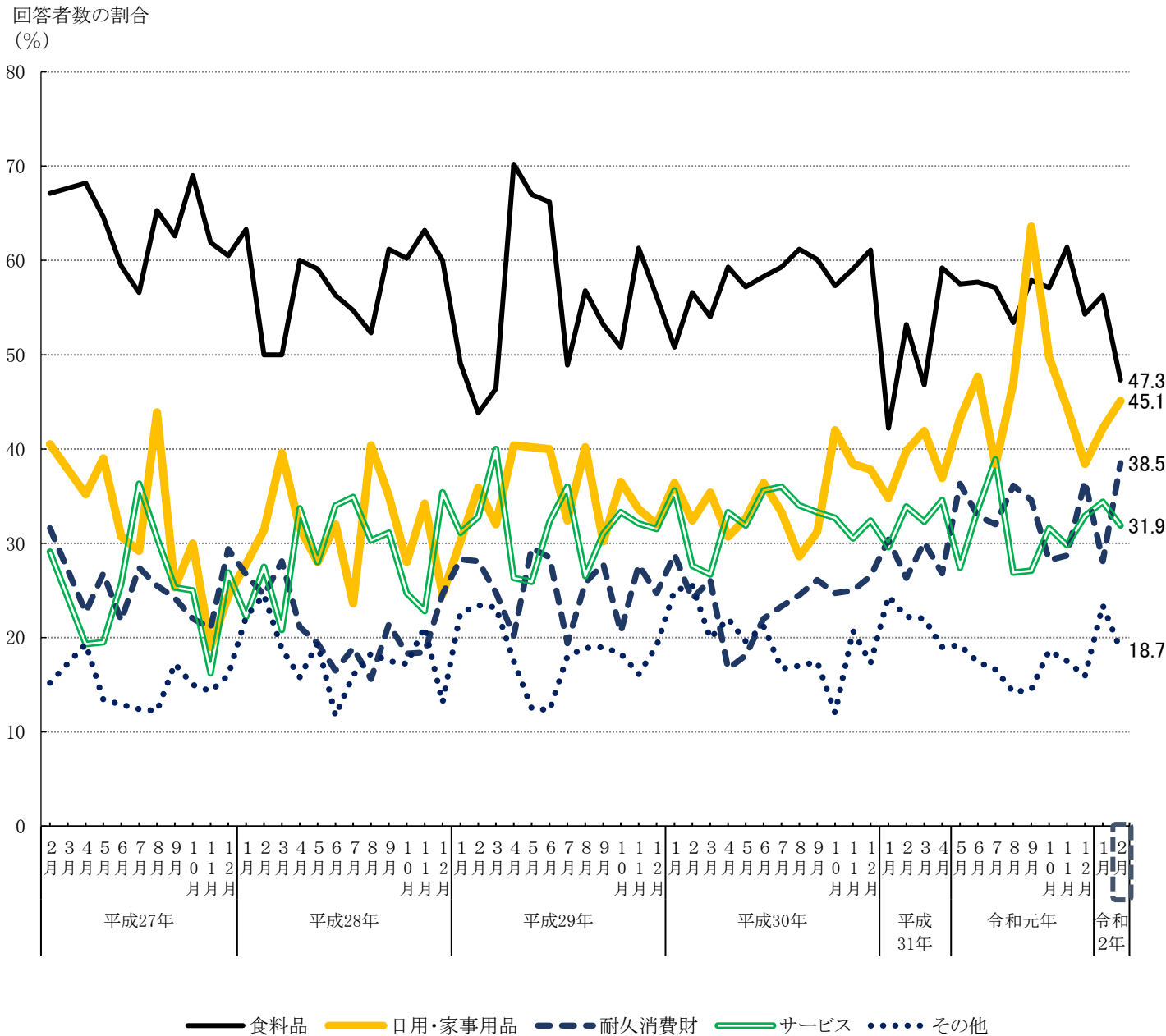
問2（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79	-
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	151.9	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	140.9	130.5	126.7	125.7	134.7	125.3	122.0	108.6	121.0	126.7	119.6	114.6
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	134.7	114.0	110.7	116.0	119.2	120.4	122.6	123.7	116.9	128.3	116.4	119.2
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	120.2	122.4	116.9	118.7	124.2	115.1	118.3	118.2	116.3	119.7	118.6	118.0
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	114.7	115.2	118.9	120.7	121.1	116.7	119.3	119.5	122.7	120.0	119.9	120.4
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	91	
	M.T.(%)	122.3	127.4	122.1	126.3	125.1	128.5	123.2	121.6	120.1	125.0	119.8	

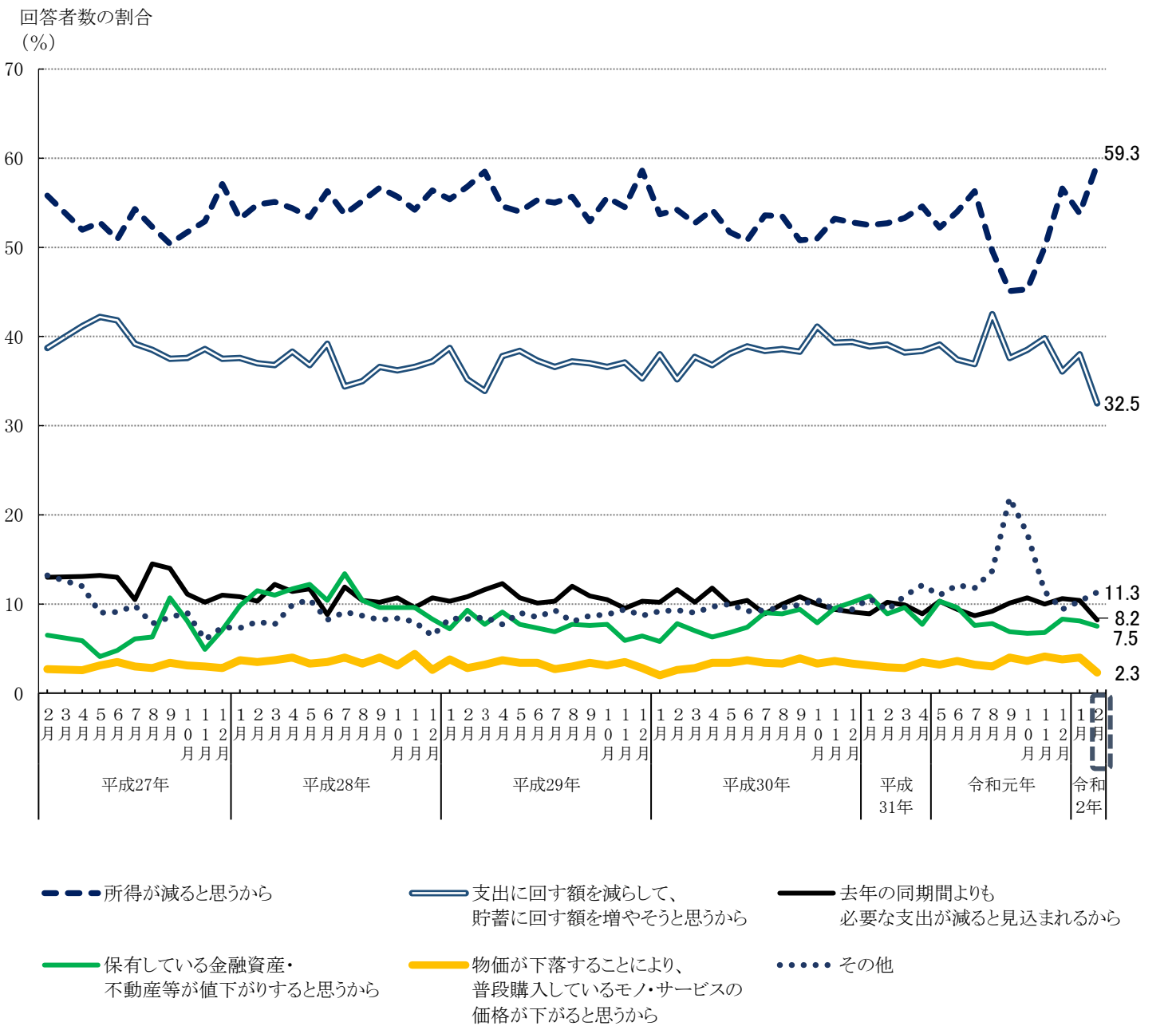
問3（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を増やそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79	-
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187.3	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	169.3	163.4	150.5	161.9	177.6	154.5	161.0	132.4	157.1	162.2	157.8	157.3
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	162.2	153.9	150.5	148.1	156.9	166.2	148.4	159.6	159.2	161.3	164.0	166.4
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	175.5	177.8	180.0	159.0	169.7	163.5	160.3	171.5	164.0	176.5	166.9	164.6
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	163.3	162.3	175.8	170.0	166.0	168.8	170.0	174.4	177.3	163.0	176.6	175.8
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	91	
	M.T.(%)	177.1	184.9	191.3	184.0	179.0	198.6	187.0	183.0	181.1	185.2	181.3	

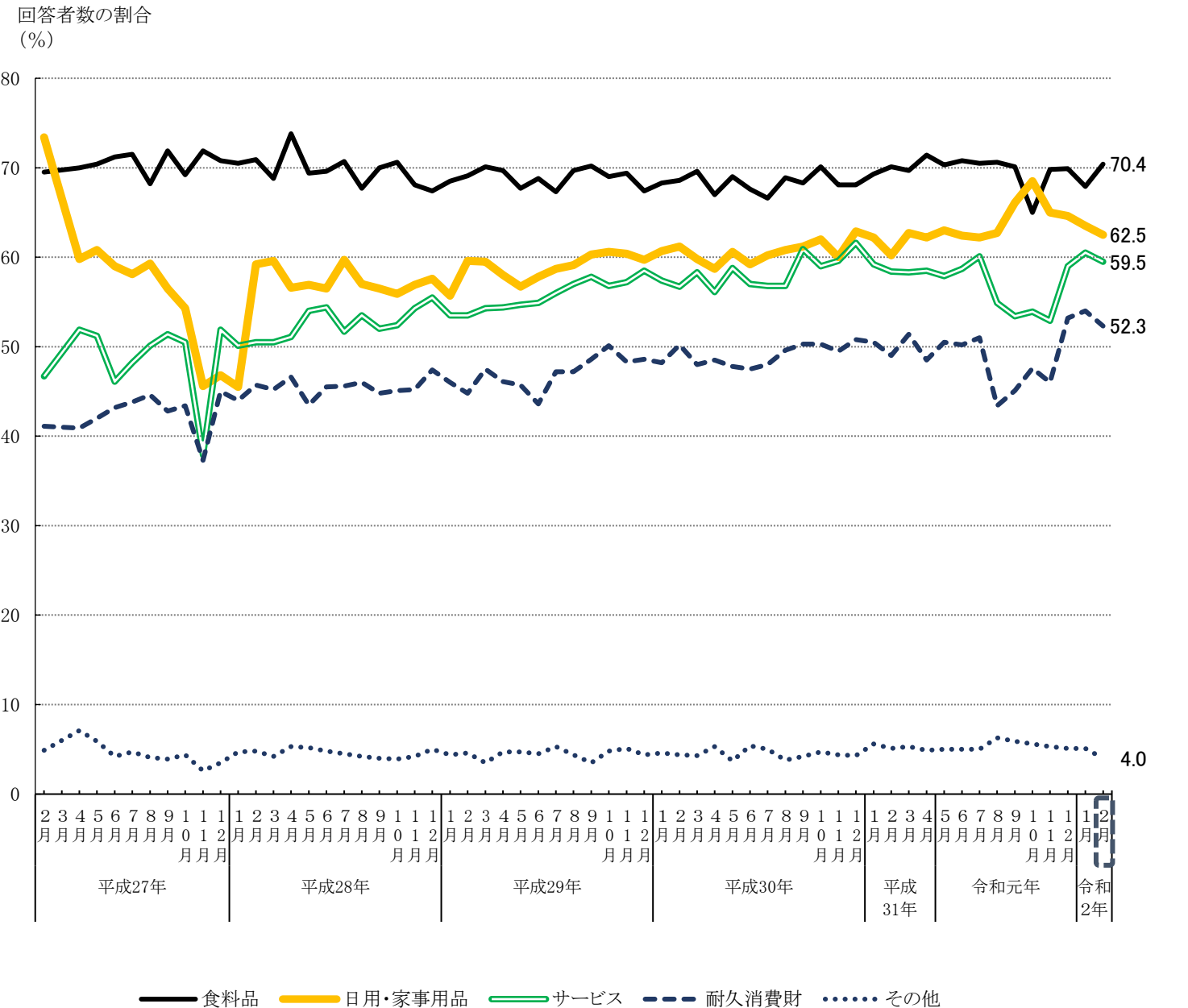
問4（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	771	-
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	129.8	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	127.1	124.4	123.2	122.8	122.2	124.5	120.5	115.5	122.9	122.4	125.1	126.5
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	129.7	127.9	126.4	126.5	123.0	125.3	123.7	122.4	121.6	123.8	123.0	123.4
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	125.2	123.3	122.0	121.1	123.6	120.4	122.5	120.2	122.4	119.0	120.8	119.4
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	122.2	120.0	120.3	122.7	123.9	123.1	124.1	124.4	124.2	124.9	123.2	124.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	744	
	M.T.(%)	125.2	126.2	126.2	124.5	125.7	125.5	122.7	122.4	124.9	124.5	121.1	

問5（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を減らそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	771	-
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	236.3	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	230.0	230.4	223.7	226.4	226.4	226.5	221.9	195.3	122.9	214.7	231.2	228.4
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	233.4	229.0	230.8	232.2	228.4	227.3	227.9	228.7	233.4	228.5	231.6	235.0
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	233.3	229.9	229.9	235.1	237.5	240.6	241.7	240.7	239.1	239.2	241.3	240.0
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	236.1	240.0	237.1	236.9	240.3	245.0	246.4	241.7	247.9	246.9	243.1	247.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	744	
	M.T.(%)	246.1	246.9	247.2	249.1	238.1	240.7	240.6	239.2	251.8	251.2	248.8	

2. 今回調査(速報)の回答者の属性

今回調査の回答者数:1,335人

①性別

男性	480人 (36.0%)
女性	855人 (64.0%)

②年齢

20～29歳	18人 (1.3%)
30～39歳	116人 (8.7%)
40～49歳	385人 (28.8%)
50～59歳	434人 (32.5%)
60～69歳	269人 (20.1%)
70歳以上	113人 (8.5%)

③職業

正社員	389人 (29.1%)
正社員以外の被雇用者	366人 (27.4%)
会社、団体などの役員	12人 (1.0%)
自営業	53人 (4.0%)
専業の主婦・主夫	350人 (26.2%)
学生	7人 (0.5%)
無職	134人 (10.0%)
その他	24人 (1.8%)

④居住地方

北海道	59人 (4.4%)
東北地方	91人 (6.8%)
関東地方	453人 (33.9%)
北陸甲信越地方	83人 (6.2%)
中部地方	165人 (12.4%)
近畿地方	213人 (16.0%)
中国地方	89人 (6.7%)
四国地方	40人 (3.0%)
九州・沖縄地方	142人 (10.6%)

⑤居住形態

単身	107人 (8.0%)
二人暮らし	457人 (34.2%)
三人暮らし	382人 (28.6%)
四人暮らし	280人 (21.0%)
五人以上	109人 (8.2%)

⑥世帯年収

300万円未満	199人 (14.9%)
300～500万円	344人 (25.8%)
500～700万円	359人 (26.9%)
700～1,000万円	275人 (20.6%)
1,000万円以上	158人 (11.8%)